

て、範を他に垂るゝこと、極めて多きのみならず、遠く西藏、印度にまで及ぼしたるの形跡あり。況んや現に和闐には、數千年前の古錢、古器物を發掘する有りて、歴々之を考證し得べきもの尠からざるをや。

東遷と發展

彼等于闐に在ること數世、既にして、其の東方に美土あるを知るや、大部は遂に于闐を辭し秦嶺を越えて、黃河、楊子江に沿ひ、行く々々支那の中央に出で、土着したり。當時既に其の邊には、口口又は苗族等の土蠻棲息したれば、彼等は遠く之を驅逐し、茲に黃河、楊子江の附近に於て、一大帝國を建立せせり。爾來彼等は、次第に開化の度を高め、市街を作りて多くの人口を有し、農工業を營み家畜を飼ひ、文學、技藝、宗教、等進歩せざるもの無し。後ち民族益、繁殖し、英主賢臣相踵で出で、四方を平げて境土を擴め、嚴然たる支那帝國の基礎を確立したり。

特質と言語

彼等は亞細亞人種中、一種の特質を有して、言語の如き、全く一の獨立語を使用したり。

而も彼等は、獨り支那本部のみならず、蒙古、滿洲、を始め、遠きは馬來、南洋の諸島及亞米利加にまで蕃殖せり。彼等は東洋史上重要なる人種にて、支那歷代の帝王、宰